



南加岐阜県人会100周年記念 挨拶

南加岐阜県人会の歴史に関する調査を、水谷新会長の下で昨年春に開始し、古文書調査、聞き取り調査等からその創設が1911年であることが判明しました。ならば2011年は100周年に当たる訳で、それを記念の祝賀行事で盛り上げようとの機運が高まり、昨年7月に「100周年記念行事に関する実行委員会」が立ち上げられました。以来関係者は月一回のペースでミーティングを重ねて、提案された行事の可能性を一つずつ探り、絞り込んできました。

そんな中での故国、日本で起こった「3・11」の未曾有の惨事は、アメリカに於ける「9・11」に匹敵する、否それ以上に大きな影響を日本社会全体に及ぼしました。

県人会・実行委員会としては、100周年にちなんだすべての行事の副題として、「東日本大震災復興支援」を掲げ、故郷のため、日本のために少しでも役立ちたいと考えました。今年に入って現在までに、太極拳教室、ゴルフ大会、ソフトボール大会とB.B.Qのピクニック等の行事を開催するたびに、復興支援のための義援金募集に協力してきました。

私達はこの度の100周年のメインイベントである8月28日の記念祝賀会を、平穏のうちに迎えらるることに感謝し、故国日本の一日も早い復興を祈念します。

南加岐阜県人会
創立百周年実行委員会
会長 二村真次